



[週報]

Weekly Report

RI テーマ
ロータリーに輝きを

国際ロータリー第 2720 地区 **熊本南ロータリークラブ**
Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club

2014 - 2015 年度 国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン

例会日 / 毎週月曜日 12:30 ~ 13:30

例会場 / 〒860-8536 熊本市中央区上通町 2-1 ホテル日航熊本内

創立日 / 昭和 33 年 9 月 1 日 (承認 昭和 33 年 11 月 24 日)

会長 / 田川憲生 幹事 / 喜讀宣友 クラブ広報委員長 / 古財良一

www.kumamoto-southrc.org

第13回例会記録(通算第 2622 回)

平成 26(2014)年10月27日

斉唱 国家 君が代

ロータリーソング「奉仕の理想」

来訪者紹介

ございません



田川年度 ゴルフ愛好会親睦コンペ@第6回 熊本中央 RC チャリティコンペ

今日の例会

- 1.今日の歌
- 2.来訪者紹介
- 3.会長・幹事・各委員会報告
- 4.第 2 回ビジネス例会 瀧田俊郎君
馬場大介君

今月・来月の行事

- 11/11 第 2 回会長・幹事会
@ホテル日航熊本「肥後」
- 11/15 創造的奉仕 P 部門セミナー
@羽田多目的交流館
- 11/15 熊本県水球大会@アクアドーム
- 11/24 熊本第 4 グループ IM
@H 熊本ニュースカイ

会長報告(瀧田俊郎君)

本当に早いもので、10月の例会も最終になり、今年もあと約2カ月となりました。巷ではこの週末、お天気にも恵まれ、秋本番で市内のあちらこちらで地元の物産・グルメ等のイベントが開催され賑わいを見せていました。人出の方は昨年よりかなり多くの来場者があり、主催者側の方々も大変満足されていたようです。先週、寿崎奨学生のミーティングの話をしましたが、奨学生の方の感想として、カウンセラーのロータリアンの方との面識が出来た事、連絡手段が出来た事、相談や指導をしてもらえる事等の道筋が出来たと、大変安心しましたとの事でした。さて、来月11月はロータリー財団月間です。先般、本をめくっていたところ、その中にロータリー財団の誕生が載っていましたので紹介をします。ロータリー財団の父と呼ばれた方が、6代目のRI会長だったアーチ・クランフさんです。アーチ・クランフさんは、1971年の国際大会で「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で慈愛・教育・その他の社会奉仕分野で何かよいことをし

よう」と提案され、その数カ月後に新しい基金として誕生。最初の基金はカンサスシティRCからの米価26ドル50セントから始まり、やがてこの基金がロータリー財団へ発展したと記されています。現在、このロータリー財団はポリオプラス基金に代表されるように、国際奉仕の世界的リーダーとしてロータリーへ寄与するものです。今、当クラブでは星野誠之委員長が大変ご苦勞をされています。来月は是非皆様のご協力をお願いいたします。

出席報告(坂本幸樹君)

会員数	出席数	出席率	前々回 修正出席率
60名	40名	75.47%	86.54%
出席規定適用免除者 5名			欠席記録免除者 5名
名誉会員 0名(会員数には含まれません)			

幹事報告(喜讀宣友君)

1. 本日例会終了後13:40～熊日倶楽部にて「歴代会長会」を開催いたします。関係各位はご参加をよろしく願います。
2. 本日19:00～クラブ協議会を開催いたします。関係各位はご参加をよろしく願います。
3. 次回例会(11/3)は祝日のため休会です。

例会変更のお知らせ

○05福祉RC～親睦会のため日程場所変更

[変更前] 11月4日(火)12:30～

[変更後] 11月1日(土)未定

[場 所] 未定

○05福祉RC～見学会のため時間場所変更

[変更前] 11月18日(火)12:30～

[変更後] 11月18日(火)未定

[場 所] 泰勝寺及びデリル・ライト両女子記念館

○西RC～熊本第4グループ IM 参加のため日程変更

[変更前] 11月25日(火)12:30～

[変更後] 11月24日(祝)13:00～

[場 所] ニュースカイ1F「若草」

○西RC～熊本第4グループ IM 参加のため日程変更

[変更前] 11月27日(木)12:30～

[変更後] 11月24日(祝)13:00～

[場 所] ニュースカイ1F「若草」

第2720地区 平和フェロ-シップ・ポリオプラス・VTT 委員長報告



(久峨章義君)

10月24日は世界ポリオデーです。今年度ポリオプラス地区委員長を仰せつかっておりますが、先日地区の委員会を開催いたしました。本日皆様にお配りしました「END POLIO NOW」の襟ピンを是非おつけいただきたいと思っております。ロータリーがポリオ撲滅運動を始めて50年近く経とうとしています。一時期は世界で3カ国のみでの発生まで減少し、「あと一歩」と盛んに言われるようになってから十数年経ちますが、未だ撲滅に至っておりません。私たちロータリーの団結力を以て是非撲滅につなげたいと思っております。この支援につきましては各クラブそれぞれの方法で行っていただきますが、当クラブとしましては、襟ピンをお配りし「全員スマイル」という形で支援することを、10月6日の定例理事会にて承認いただきました。皆様のご協力をよろしく願います。

委員会報告

ございません

スマイルボックス(園田修司君)

○刈田俊郎君・喜讀宣友君・藤見泰之君

本日の卓話者、鎌田 剛会員に激励のスマイルをいたします。先日の新入会員歓迎会以来、心を入れ替えたとのこと。今後は毎回会えると思ううれしい限りです。今日は楽しくためになる卓話を期待しています。

○井上雅文君

鎌田会員の卓話楽しみにしています。夜も眠れませんでした。頑張ってください。

○漆島典和君・古財良一君・北口 誠君

坂本研一会員、ラベルマンテストで全国1位受賞おめでとうございます。来年も是非!

○園田修司君

本日の鎌田会員の卓話、前々から楽しみにしており夜も眠れないほどでした。が、会議のため少ししか聞くことができません。今後はよくお会いできることですので楽しみにしております。

○坂本幸樹君

私が時速38km と言ってスベったのに、それをかぶせてまたスベる園田会員にスマイルします。

●新入会員卓話(三角雄介君)



(鎌田 剛君)

皆さんこんにちは。新入会員の鎌田 剛です。仕事は有限会社アーバン、株式会社アーバンスタッフと申しまして、有料職業紹介・アウトソーシング等を行っています。私は22歳の時に熊本青年会議所に入会し、18年在籍いたしました。最後の年度には理事長も務めさせていただきました。後藤会員とはこちらでご縁がございまして、熊本南 RC にご紹介いただきました。諸先輩方を前に何をお話しようかと思いましたが、仕事のこと、また、青年会議所のことしか話すことがございせんので、本日はこの話をさせていただきます。青年会議所ではこちらにいらっしゃいます、後藤先輩はじめ多数の先輩方、また、青年会議所内で委員長等をやることによって、色々な団体の方にお会いでき大変学ばせていただきました。また、その頃に出会った岬龍一郎氏の「現代語抄訳言志四録」という本がございまして。佐藤一斎の「言志四録」を現代語訳されています。この「言志四録」の出典は「論語」ですが、その中に孔子と弟子たちの問答がございまして。弟子たち

が孔子に「先生の志は何ですか？」と問う節がございます。孔子は「老人には安心されるように、友には信頼されるように、若者には慕われるように」とおっしゃったそうです。私にもこれくらいならできるのではと思い、いい加減なことをしないよう努めております。青年会議所を卒業する際に自分の目標を話させていただいたのですが、自分が死んだ時、息子に「お前の親父は気持ちのいいやつだった」と言ってもらえたらそれでいいのかなと思って生きています。また、青年会議所では「拡大」も担当しました。その際メンバーに言ったのは、やっていること云々よりも、自分たちがやっていることに自信があるのなら信頼できる人を一人誘って欲しいということでした。そういう人たちが集まれば絶対よくなります。私が理事長だった年度当初、会員は151でしたが、最終年度末には244になっていたかと思います。熊本南 RC でも皆さんと色々な交流や活動をしていく中で、このクラブは素晴らしいと心の底から感じられたなら、一人と言わず何人でも誘っていきたく思いますし、そうなるよう自分自身も頑張りたいと思います。また、仕事につきまして、株式会社アーバンスタッフでは配膳の仕事（ホテル等への配膳人の紹介）をしております。また、有限会社アーバンスタッフではアウトソーシング・レセプション事業、他にはスーパーでのデモンストレーションスタッフ派遣も行っております。当社は日本バンケット事業協同組合に加盟しておりますが、以前こちらの九州代表理事も2年間務めさせていただきました。青年商工会議所理事長に就任するにあたり、一度理事を降ろさせていただきましたが、有難いことに9月の総会にて九州代表理事を再度拝命いたしました。熊本南 RC でも早く皆さんのお役に立てるよう頑張ります。今後ともどうぞよろしく願いいたします。

【例会予定】

- 11/17 月間テーマ卓話（R財団委員会） 星野誠之君
- 11/24 祝日のため休会
- 12/1 年次総会
- 12/8 ビジネス例会 園田修司君・坂本幸樹君
- 12/15 会員卓話 古財良一君・岩野衆次君
- 12/22 定款に基づき休会
- 12/29 定款に基づき休会

【RAC・IACの例会日程について】

- 熊本南ローターアクトクラブ例会(第1・3木曜日)
 - 日時:11月20日(木)20:00～
 - 場所:未定
 - 内容:テレビ局って？CM制作について

- 熊本国府高校インターアクトクラブ例会(第1・3水曜日)
 - 日時:11月19日(水)16:00～
 - 場所:国府高校「大会議室」
 - 内容:未定

ただし、学校の都合上(他団体が施設を利用する場合や 生徒の課外、職員の会議等)、急遽変更される場合もあります。

ご出席の場合は、メーキャップに充当することが可能です。

◆10/20 寿崎奨学生レポート報告会@熊日倶楽部



◆10/31 田川年度 ゴルフ愛好会親睦コンペ @グランドチャンピオンGC

「第6回 熊本中央 RC チャリティコンペ」にご一緒させていただきました。井上雄一朗会員、6位入賞おめでとうございます！



東南アジアでポリオ撲滅を達成



3月27日、世界保健機関（WHO）は、東南アジア地域でポリオ撲滅が達成されたことを公式に宣言しました。これは、同地域での長年にわたるポリオ撲滅活動が実を結び、ついに撲滅が達成されたものです。東南アジアに含まれるインドは、5年前に全世界のポリオ感染数の半数近くを占めていましたが、2011年1月13日に西ベンガル州で最後の野生型ポリオウイルス感染が報告されて以来、ポリオのない状態が続いていました。「今回の達成は、世界ポリオ撲滅推進計画（GPEI）にとって大きな節目となる」と話すのは、ロータリー財団の管理委員会委員長を務める李東建氏。3月27日にインドのニューデリー州で開かれたWHO 東南アジア地域ポリオ根絶認定委員会の会合に出席し、撲滅達成の重要性をあらためて強調しました。「ついに、東南アジアからポリオをなくすことができましたが、残るアジア地域とアフリカでも、撲滅を達成しなければなりません」今回、ポリオ撲滅が宣言されたのは、バングラデシュ、ブータン、北朝鮮、インド、インドネシア、モルジブ、ミャンマー、ネパール、スリランカ、タイ、東チモールを含む地域で、世界人口の約25パーセントにあたる、18億人以上が暮らしています。WHOは、今回の東南アジア以外にも、アメリカ大陸（1994年）、西太平洋地域（2000年）、ヨーロッパ地域（2002年）のポリオ撲滅を既に宣言しており、2018年までにポリオのない世界を実現するという目標に向けて拍車がかかりました。

多くの課題を乗り越えて

東南アジアでは、都市部の人口密集、移動の多い民族、衛生問題など、ポリオ撲滅を妨げる数多くの課題がありました。ロータリーのインド・ポリオプラス委員会で委員長を務めるディーパク・カプール氏も、困難を極めた自国での活動について語ります。「課題や障害を乗り越えて撲滅を達成するまでに、政府とパートナー団体が総勢でこの大きな仕事に取り組みました。全国一斉予防接種からその後のフォローアップまで、インド国内の10万人以上のロータリー会員が全力で活動にあたりました」さらに、「これまでの広範にわたる活動を通じて、イスラム教徒やそのリーダーにポリオ予防接種に対す

る理解を深めてもらい、また信頼関係を築くことができた」と指摘するのはアショク・マハジャン氏（ロータリー財団元管理委員）です。ロータリークラブの中には、ポリオ予防接種と同時に、はしかの予防接種、無料の健康診断、医療品、ビタミンA剤、メガネなどを提供し、より包括的な保健医療支援を行ったところもありました。スリランカでは、内戦状態の続いた1990年代、停戦の合間を縫って精力的な全国一斉予防接種を続けました。その活動の第一歩となったのは、ロータリーのリーダーとユニセフが、反政府武装組織「タミル・イーラム解放のトラ」と話し合ったこと。反政府組織は「予防接種は子どもたちのためのものであり、子どもは私たちの敵ではない」とし、ロータリーとユニセフが2日間の停戦を政府に説得できれば、同組織もその間に戦闘を停止すると約束しました。以来、全国一斉予防接種の日は、「休戦の日」として知られています。バングラデシュでは、ロータリーWHO、ユニセフが協力して、ポリオ撲滅の重要性について人びとの理解と認識を深め、全国一斉予防接種日に子どもに予防接種を受けさせるよう親へ働きかけました。またネパールでは、国内でのポリオ撲滅に、ロータリー、政府、WHO、ユニセフが協力。全国一斉予防接種を始めた1996年からわずか4年で、野生型ポリオウイルスの感染を断ち切ることに成功しました。

次は世界でポリオ撲滅を

東南アジア地域でのポリオ撲滅を祝い、3月29～30日にニューデリーで開かれた特別行事「Polio Free Conclave」には1,500人以上のロータリー会員が出席しました。この行事では、GPEIパートナー組織が世界でポリオを撲滅するための決意を新たにし、インドをはじめとする各国で学んだ活動の教訓を今後の取り組みに生かすことを確認しました。GPEIのこれからの課題は、ポリオ感染が未だ恒常的に続く3カ国（アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリア）で、ポリオを撲滅することです。近年では、中東と東アフリカで突発的なポリオ感染が報告されており、ポリオのなくなった国でも再び感染の広がる恐れがあります。国際ロータリーの元会長、ラジェンドラ・サブー氏も、今後の取り組みに期待を高めて話します。「これまでの教訓や活動経験を基に、今度はインドがほかの国のために活動するとき。ほかの国の子どもたちを守り、そして自国の子どもたちも守るために、全力で支援を続けなければなりません。インドでのポリオ撲滅、そして東南アジア地域での撲滅宣言を足がかりに、ポリオ撲滅への声を一層高め、全世界でのポリオ撲滅まで最後の一押しが必要です」